

鴨川緑地の拡大について

鴨川は、柘野から五条大橋までの区間を「鴨川緑地」として、竹田橋から京川橋までの区間を「鴨川下流緑地」として都市計画緑地に決定され、京都市の市街地を南北に貫く、広大な緑の帯となり、憩いや散策、子供の遊び場など、様々なレクリエーションの場として親しまれています。

今回、五条大橋から竹田橋までの区間と、竹田橋から京川橋までの区間の一部区域を都市計画緑地として拡大し、柘野地区から京川橋まで、鴨川の上流から下流までを一体的な緑の軸とし、名称も『鴨川緑地』に統一して、京都の市街地における緑のネットワークを強化しようとするものです。

